

令和2年度 第3学年 書写 年間指導計画

月	題材名	目標	時数	評価規準	学習指導要領	主な評価方法				
						作品	シート	テスト	行動観察	
4月 5月	文字を効果的に使うために	目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解することができる。	2	関知技	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴシック体・明朝体・手書き文字の特徴と、それぞれの文字から受ける印象について、主体的に話し合おうとしている。</li> <li>目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解している。</li> <li>明朝体・ゴシック体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解した上で、目的に応じて効果的に文字を書いている。</li> </ul>	伝国(2)ア, (1)ウ(7)(イ), A (1)エ(2)イ				○
6月 7月	[コラム] デザインと文字	身の回りの多様な文字に関心をもち、目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解することができる。	2	関知技	<ul style="list-style-type: none"> <li>本の装丁や広告など、身の回りの文字文化に興味をもち、その文字を使うことによる効果を考えている。</li> <li>目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解している。</li> <li>さまざまな文字や筆記具の特徴と、それを使うことによる効果を理解した上で、目的に応じて効果的に文字を書いている。</li> </ul>	伝国(2)ア		○		○
9月 10月	三年間のまとめ	3年間で学習したことを確かめることができる。	2	関知	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間で学習したことを振り返り、主体的に課題に取り組もうとしている。</li> <li>課題に取り組み、3年間で学習したことを確かめている。</li> </ul>	伝国(2)ア, (1)ウ(イ)		○		○
11月 12月	未来に向かって	これまでに学習したことを生かして、卒業を記念する作品を作ることができる。	2	関知技	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでに学習したことを生かし、主体的に作品を作っている。</li> <li>これまでに学習したことを理解している。</li> <li>これまでに学習したことを生かし、卒業を記念する作品を作っている。</li> </ul>	伝国(2)ア, (1)ウ(7)(イ), B (1)ア・イ・エ		○	○	○
1月 2月 3月	[発展] 先人の文字に学ぶ	これまでに学習してきた漢字や仮名が、先人の優れた筆跡を基礎として発展してきたものであることを理解する。	1	関知	<ul style="list-style-type: none"> <li>先人の筆跡に関心をもち、現在の文字とのつながりを見つけようとしている。</li> <li>これまでに学習してきた漢字や仮名は、先人の優れた筆跡を基礎として発展してきたものであることを理解する。</li> <li>同じ書体であっても、書き手によってさまざまな個性が見られることを理解している。</li> </ul>	伝国(2)ア		○		○
	[コラム] 手書きの力	手書き文字のよさについて考えることができる。	1	関知	<ul style="list-style-type: none"> <li>手書き文字のよさや特性について、主体的に考えようとしている。</li> <li>手書き文字のよさや特性について、さまざまな側面から理解を深めている。</li> </ul>	伝国(2)ア		○		○
総時数			10							